

こどもの まちの つくり方

すべての子どもたちを、まちのみんなで、本気で応援すれば、まちのみんなが幸せになる



すべての子どもたち、誰一人として置き去りにはしません。99%ではなく、100%です。たった一人の子どもも見逃しません。

主体は、「まちのみんな」です。

子どもをその親任せにしたりはしません。行政も地域も一緒になって、まちのすべての子どもたちを支えるのです。親任せにしてしまっているから、不幸な事件が繰り返されてしまっている。明石市では、子ども食堂も、里親も、どんどん増えていて、います。子どもたちを支えるのは、まさに、「まちのみんな」なのです。

姿勢は、「本気で応援」です。日本社会は、子どもたちにあまりにも冷たすぎます。子どもの貧困とは、子どもたちに対する政治の貧困です。子どもをネグレクトしているのは、親だけではなく、社会そのものが子どもたちをネグレクトしているのです。明石市では、子どもに関する予算を2倍に増やしました。職員数も3倍に増やしました。児童相談所も明石市独自につくり責任を果たします。

効果は、「まちのみんなの幸せ」です。人口減、少子化、財政難の時

代に、明石市は今、6年連続の人口増、4年連続の出生数増です。税収も貯金も増えていっています。地域経済も潤ってきました。子どもを応援することは、「まちのみんなが幸せになる」ためでもあります。

(泉 房穂著

「子どものまちのつくり方」より)

こどものこと、里親のこと、一緒に考えてみませんか？

泉 房穂氏 講演会

入場
無料

講師：泉 房穂氏

1963年、兵庫県明石市生まれ、明石市育ち
東京大学教育学部卒業
弁護士・社会福祉士・手話検定2級・柔道三段
大学卒業後、NHK、テレビ朝日の制作ディレクター
を経て弁護士となる。2003～2005年衆議院議員
として活動（犯罪被害者基本法や振り込め詐欺防
止法などの議員立法を担当）
2011～2023年兵庫県明石市長

2024年10月14日（月・祝）

時間 14：00～16：00（受付13：30～）

場所 くまもと県民交流館パレア 10階パレアホール

定員 300名（要事前予約）

託児 あり：10月7日（月）までに要予約

後援

熊本県、熊本市、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会
熊本県看護協会、熊本県里親会、熊本県社会福祉士会、
熊本県助産師会、熊本県養護協議会、熊本県臨床心理士・
公認心理師協会、熊本県民生委員児童委員協議会、熊本
県弁護士会、熊本日日新聞社

参加お申し込み方法

右のQRコードを
読み取り、必要事
項をご記入の上、
送信してください



主催：熊本市里親支援センターゆうり（認定特定非営利活動法人優里の会）

HP <https://yuurinokai.com> ✉ mail@yuurinokai.com